

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年12月25日(2024.12.25)

【国際公開番号】WO2023/204278

【出願番号】特願2024-516313(P2024-516313)

【国際特許分類】

A 6 1 K 33/00(2006.01)

A 6 1 P 39/02(2006.01)

A 6 1 P 13/12(2006.01)

A 6 1 K 9/14(2006.01)

A 6 1 P 29/00(2006.01)

A 6 1 P 1/00(2006.01)

A 6 1 P 25/28(2006.01)

A 6 1 P 9/00(2006.01)

A 6 1 P 1/16(2006.01)

A 6 1 P 9/10(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 K 33/00

A 6 1 P 39/02

A 6 1 P 13/12

A 6 1 K 9/14

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 9/10

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和6年10月11日(2024.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つまたは複数の層を有する2次元粒子を含み、
前記層が、以下の式：

$$M_m X_n$$

(式中、Mは、少なくとも1種の第3、4、5、6、7族金属であり、

Xは、炭素原子、窒素原子またはそれらの組み合わせであり、

nは、1以上4以下であり、

mは、nより大きく、5以下である)

40

で表される層本体と、該層本体の表面に存在する修飾または終端T(Tは、水酸基、フッ素原子、塩素原子、酸素原子および水素原子からなる群より選択される少なくとも1種である)とを含む、経口投与により疾患原因物質を吸着するための医薬組成物。

【請求項2】

前記疾患原因物質は、分子量100以上の尿毒症性物質を含む、請求項1に記載の医薬

50

組成物。

【請求項 3】

前記分子量 100 以上の尿毒症性物質は、2 - マイクログロブリンを含む、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記疾患原因物質は、サイトカインを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記サイトカインは、インターロイキン類、インターフェロン類、ケモカイン、造血因子、細胞増殖因子および腫瘍壊死因子からなる群より選択される少なくとも 1 種を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

10

【請求項 6】

前記疾患原因物質は、電解質を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

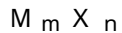
前記疾患原因物質は、 Na^+ 、 K^+ 、 Mg^{2+} 、 Ca^{2+} および PO_4^{3-} からなる群より選択される少なくとも 1 種を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

一つまたは複数の層を有する 2 次元粒子の有効量を対象に投与して、生体内で疾患原因物質を吸着することを含み、

20

前記層が、以下の式：



(式中、M は、少なくとも 1 種の第 3、4、5、6、7 族金属であり、

X は、炭素原子、窒素原子またはそれらの組み合わせであり、

n は、1 以上 4 以下であり、

m は、n より大きく、5 以下である)

で表される層本体と、該層本体の表面に存在する修飾または終端 T (T は、水酸基、フッ素原子、塩素原子、酸素原子および水素原子からなる群より選択される少なくとも 1 種である) とを含む、吸着方法。

【請求項 9】

30

MXene を含む、経口投与により疾患原因物質を吸着するための医薬組成物。

40

50